

十 六 羅 漢

昔からたくさんある羅漢を一体一体ゆっくりと眺めてゆくと、必ず自分の親や知っている人によく似たものが見つかると言われます。成田では、亡くなった方の法要等の時今でも地元の親族は釈迦堂に五百羅漢を見つめ故人を偲んでいる姿を見かけます。

羅漢とは、どんな人でしょうか？

羅漢は阿羅漢（あらはん）の略で、サンスクリット語の「アルハット」が語源のようです。直訳すると「・・・するに値する人」「受ける資格のある人」という意味です。

これから発展して「修行を完成して尊敬するに値する人」「悟りを得た人」「悟りをひらいた高僧」を指します。

十六羅漢・五百羅漢は、いずれもお釈迦様の教えを後世に伝える大切な役割を担っています。

十六羅漢（三重塔の彫刻）

お釈迦様の弟子で特に優れた代表的な16人の弟子を十六羅漢といいます。

五百羅漢（釈迦堂の彫刻）

五百羅漢は、初めての經典編集に集まった弟子達です。

十 六 羅 漢

- | | |
|-----------|----------------|
| ① 跋羅駄闍尊者 | (ぼらだしゃそんじゃ) |
| ② 迦諾迦伐蹉尊者 | (かにゃかばっさそんじゃ) |
| ③ 諾迦跋釐駄尊者 | (だかはりだそんじゃ) |
| ④ 蘇頻陀尊者 | (そびんだそんじゃ) |
| ⑤ 諾矩羅尊者 | (なくらそんじゃ) |
| ⑥ 跋陀羅尊者 | (ぼだらそんじゃ) |
| ⑦ 迦哩尊者 | (かりそんじゃ) |
| ⑧ 弗多羅尊者 | (ほったらそんじゃ) |
| ⑨ 戎博迦尊者 | (じゅはくかそんじゃ) |
| ⑩ 半諾迦尊者 | (はんだかそんじゃ) |
| ⑪ 羅怛羅尊者 | (らごらそんじゃ) |
| ⑫ 那伽犀那尊者 | (なかさいなそんじゃ) |
| ⑬ 因揭陀尊者 | (いんかだそんじゃ) |
| ⑭ 伐那婆斯尊者 | (ばなばしそんじゃ) |
| ⑮ 阿氏多尊者 | (あしたそんじゃ) |
| ⑯ 注荼半託迦尊者 | (ちゅうだはんたかそんじゃ) |